

「知って作ろう!樹名板取り付け体験」開催レポート

令和5年3月16日(木) 柳原千草園

講座の目的

公園という身近な場所で「木」を知る体験活動を通し、身近なみどりに関心と親しみを感じ楽しむことで、日々の生活に潤いを持つこと。

木々や草花が芽吹き始めた3月中旬、足立区柳原にある「柳原千草園」で、出されたヒント（樹木の葉・幹肌・実・つぼみの様子や植わっている場所等）を基に対象の樹木を探し、自身で手作りした樹名板を取り付ける体験型の講座が開催されました。【緑の協力員（緑に関するボランティア）がサポート】

◎出されたヒントの一例



▲幹肌（若木）の様子



▲実と冬芽の様子



▲つぼみの様子



▲展開した「葉」



▲植わっている場所

◎ヒントを手がかりに園内を探索中



緑の協力員が解説中



答え合わせの結果は？



葉っぱをチェック



あっちこっち、ウロウロ

◎木を輪切りにしたプレートにオリジナルの「樹名板」を制作中



取付中

自分で探した「木」に自分で作った「樹名板」を緑の協力員のサポートを受けつつ取り付けました。



いろいろな木の名前を知ることができました。
(70代)

木や花、つぼみなどを気をつけて見ることができました。
(70代)

親切に説明していただき、楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。
(70代)

参加者の声